

愛知県立芸術大学施設整備ビジョンのコンセプト（案）について

建物の老朽化／芸術教育の領域の広がり／教育現場での対話重視／知のオープン化による創作環境の進展／地域社会との連携強化

中部地域の高度芸術教育の拠点となり、国際レベルの次世代へ継承できる

「オンリーワンの大学力」をもつ



「愛・知・芸術の森」

愛・知：地域～世界へと直結する / 芸術：本質を追求する / 森：人間性・感性を育む



<p>〈 機能 〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施設における機能性を重視 <input type="checkbox"/> 環境性能に重点 <ul style="list-style-type: none"> ・自然採光・音響等、環境性能を重視 ・快適な研究生活ができる設備〈空間〉 ・自らを高め、互いに刺激しあう場 ・施設へのアクセス（資教材・楽器搬出入） 	<p>〈 生活 〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 生活空間としてのキャンパス <input type="checkbox"/> 豊かなキャンパスライフの保証 <ul style="list-style-type: none"> ・美術と音楽の融合を育むスペース ・静穏と活気のメリハリ、快適な環境 ・貴重な森、緑、広がる景観の継承 ・学生、先生の対話が弾む憩いの場 	<p>〈 連携 〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 地域貢献・地域連携 <input type="checkbox"/> 地域産業、経済に貢献する仕組み <ul style="list-style-type: none"> ・訪れた人がキャンパス奥深くまで回遊 ・コンサートホール、美術館へのアクセス ・アウトリーチ等に止まらず、協同研究を展開するための基盤 	<p>〈 国際化 〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 中部地域の芸術拠点 <input type="checkbox"/> 世界とリアルタイムに結ばれる <ul style="list-style-type: none"> ・芸大の顔づくり、ロカティの発信拠点 ・地域～世界とコラボできる情報環境 ・芸大らしい芸術領域〈融合〉を展開、その拡張余地を見越した将来計画 	<p>〈 環境 〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 景観に配慮、循環型社会への対応 <input type="checkbox"/> サステナビリティと永続性 <ul style="list-style-type: none"> ・ゼロエミッションの実現 ・環境負荷を抑制、ライフサイクルコスト最小化 ・長寿命のキャンパス ・自然エネルギーを活かす（光・風・雨・緑）
--	--	---	--	--

《 継 承 》

緑豊かな環境

施設配置の間と群

視線と見通し